



りんりん

108号

令和8年
(2026年)
7月発行

発行：特定非営利活動法人 りんりん

〒475-0962 半田市岩滑高山町5丁目4番地

TEL：(0569)21-3646 FAX：(0569)32-6623

<https://rinrin.or.jp/> E-mail npo@rinrin.or.jp



りんりんホームページ

令和8年度総会を終えて

令和8年度の総会を5月31日に無事に終えることができた事をここにご報告させていただきます。令和7年度は半田病院から知多半島総合医療センター移転に伴い、医療形態が大きく変化し、在宅調整のためケアマネと病院が連携するケースが減少したこともあり、新規のご利用者がいない期間もありました。

一方で、高市内閣に変わり介護分野の職員賃上げや職場環境改善支援事業などを積極的に活用し、職員の処遇改善に努めることができました。りんりんでは今年度から職場環境改善として会議録作成の簡素化を目的に、最新のAI技術を搭載したカードサイズのボイスレコーダー「Plaud Note Pro」を導入しました。高性能マイクとAIによる文字起こし・議事録の自動要約は精度が高く、議事録のみにとどまらず課題や提案まで記録してくれることに大変驚いています。

また、昨年度末には不登校の児童について学童の職員から課題提起があり、親子サロン「りんごびあであそぼ！」への参加を呼びかけ、継続して関わったこともあり、新学期から登校できるようになりました。人とのつながりが前向きになったきっかけとなったことを大変嬉しく感じています。

今回の総会の来賓代表としてごんのふるさとネットワーク 代表理事 新美 勝彦様よりご挨拶をいただきました。新美様は折りに触れて「どんなにAIが発展しても人との交流こそが大切である」と語られます。私たち対人援助の仕事は、いつもと違う表情であったり、会話の中から些細な変化に気づき、寄り添い、取り組むことが重要です。

りんりんの長期目標には「NPOならではの創造力を活かしたまちづくり」とあります。現場で肌で感じた事を活動に活かし、地域に根差した取り組みを続けていきたいと思っています。今後ともご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

理事長 渡邊 千恵

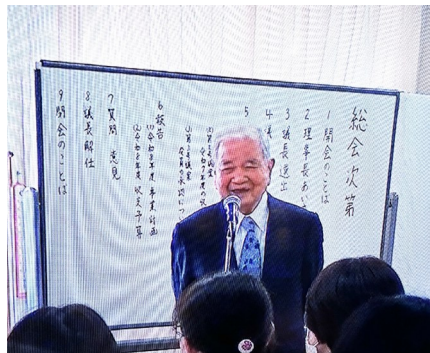


令和8年度 りんりん総会を開催しました

5月31日、りんりん事務所ホールにおいて令和8年度総会を開催し、会員48名が出席しました。



総会開催にあたり理事長の挨拶



来賓代表 新美 勝彦様より、
ご祝辞をいただきました



いつもご寄付をいただいて
おりますイオンとファミリー
マートの商品を記念品として
出席者にお配りしました。

勤続20年表彰

デイサービスで9年、その後訪問介護に移り気付けば20年が経っていました。周りの皆さんに助けていただき、今まで続けることができ感謝しています。この20年の間にたくさんの利用者さんと出会い、いろいろ勉強させていただきました。これからも体調に気を付けて頑張りたいと思います。

サービス提供責任者 / 江端 栄江

講習だけ受けて、親の介護に備えようと思っていましたが、声を掛けていただいたことをきっかけにこの仕事が職業となり、気づけば20年が経ちました。右も左も分からないところからのスタートでしたが、職場の皆さま、そして利用者様に支えていただき、続けてことができました。利用者様との会話の中でたくさんの知恵や知識、方言を学び、職場の方々からは介護技術の一つひとつ丁寧に教えていただき、今日に至っています。まだまだ未熟ではありますが、これからも学び続け、成長していきたいと思っています。

訪問介護ヘルパー / 下山 明美

3人の子育てと共に過ごしてきた20年を振り返ると、りんりんの皆さんに支えられ、多くの学び、出会いのある20年でした。仕事に於いては、デイサービスでの食事作りや介護、家事援助、移送などたくさんの経験させていただき、どれも学びのある仕事です。特にデイサービスでは利用者様との距離が近く、「これが食べたい」というリクエストに応え、何より「美味しかった」と言っていただけのことはいやがいが感じます。今後も利用者様に寄り添い、頑張っていきたいと思っています。

デイサービス調理員 / 目次 仁美

勤続10年表彰

10年前、デイの求人をきっかけに訪れた事務所で当時の管理者の杉本さんはにっこり微笑んでおっしゃいました。「訪問介護やってみない？」と…。そのキラキラした笑顔にだまされ、この世界に飛び込みました。最初は何も分からず必死の毎日でした。その思いは今も変わらず悩み続けている日々ですが、何でも話せるサ責の皆様や先輩ヘルパーの皆さんに支えられなんとか10年続けてこられました。これからも微力ながら恩返しできればと思っています。

訪問介護ヘルパー / 荒木 尚美

デイサービスで働かせていただき、気づけば10年が経ちました。介護職未経験でのスタートで不安ばかりでしたが、いつも優しく助けてくださった皆さまには感謝しかありません。未だに至らぬ点が多く、ご迷惑をおかけすることもあります。これからも初心を忘れず自分らしく頑張れたらと思っています。

デイサービス介護職員 / 磯部 亜希子



受賞された皆様おめでとうございます！

本格的な夏を迎える7月。

体調管理に気を付けながら笑顔あふれる毎日をご過ごしていきましょう！

「いつまでも若々しく！楽しく笑顔でわくわく運動会！」

国旗掲揚



お隣の方へ挟んだボールを
落ちないようにまわしていく…
力加減が難しいです

30秒間 相手チームの方へ
紙コップを押し出し合戦。
さあ、勝負の結果はいかに…

デイサービスでの様子



折り紙で咲く紫陽花



みんなで壁画づくり



いつも皆さまに
ご協力いただいて
います



真剣勝負のカルタ取り



集中して札を探します



この6月で開所20周年を
迎えることができました。
ご利用者の皆さまに感謝の
気持ちを込めて、赤飯で
お祝いをしました。

りんりんの活動の様子を
Instagramで紹介しています

お気軽にお問合せください

特定非営利活動法人 りんりん

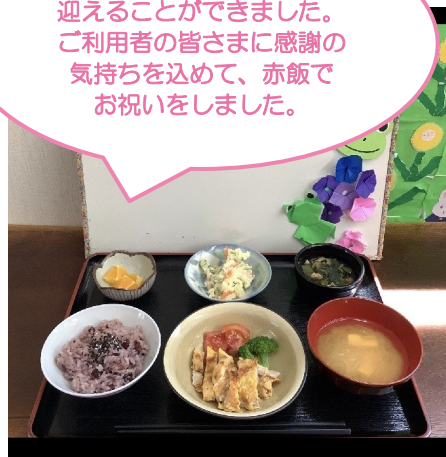
〒475-0962 半田市岩滑高山町5丁目4番地

TEL : (0569)21-3646 FAX : (0569)32-6623

<https://rinrin.or.jp/> E-mail npo@rinrin.or.jp



RINRIN_YANABE



りんごクラブ

今年度より定員を75名に増員してスタートしました。



水遊びの様子



ドライフラワーでインテリア作り



ごんくるバスで
お出かけをしました。
つかれてぐっすり。

在籍者数

1年生	8名
2年生	18名
3年生	15名
4年生	19名
5年生	5名
6年生	10名
合計	75名



ピカピカの一年生

各部門 担当者より

訪問介護・たすけあい

年々ヘルパーの人数が減り、平均年齢も上がってきております。そんな状況の中、20名のヘルパーが奮闘し、毎日の現場を支えてくれています。サービスを提供する側の我々が元気に仕事ができるように、自らの体調管理に努め、またそのための環境づくりにも取り組んでいきたいと思っています。ヘルパーが訪問することで、ご利用者やご家族が安心して穏やかな生活が送れるように努めて参ります。



榊原 友恵

居宅介護支援

今年度から、澤田より引き継ぎ管理者を務めさせていただくこととなりました。これまで長く築き上げてきた信頼や地域とのつながりを大切にしながら、安心してご相談いただける事業所であり続けられるよう努めてまいります。「住み慣れた地域で、その人らしく暮らし続けることを支える」という居宅介護支援の役割を、多職種との連携を大切にしながら果たしてまいります。



廣島 晶江

障がい福祉サービス

障がいのある方が自分らしく地域で安心して暮らせる様に、日常生活や社会生活をサポートさせて頂きます。ご本人始めご家族の困り事、心の声に少しでも寄り添える様に障がいの特性を理解し、その方にあった支援をゆっくりと進めて参りたいと思っております。また、ご本人の主体性や自立を尊重し意思疎通を図りながら、その人らしい生活を支えられるお手伝いが少しでも出来る様、研修会への参加等でスキルアップを目指します。



二村 ひとみ

デイサービス（りんりんデイサービスセンター）

住み慣れた地域で、安心して過ごすことができる一つの居場所『りんりん』でありたいと思います。日常生活も、各々ができる役割をもち、また、利用者様の意思も尊重しつつ、ご本人様・ご家族様に寄り添っていきたく思います。ご好評いただいております食事も、ご要望にも耳をかたむけてまいります。職員も外部研修へ参加し利用者様の生活環境や日常生活支援に反映できるように努めてまいります。



島 真美子・宇佐見 千寿

りんごクラブ（放課後児童クラブ）

今年度から定員数を増やし、より多くの児童を受け入れる事になりました。一層にぎやかになったりんごクラブで、より素晴らしい居場所作りに邁進してまいります。居場所作りは職員だけで整えるものではなく、児童と共に行うものだと考えています。そのために子ども達の声や主体性を尊重し、関わる全ての人間で共に作り上げる運営を目指します。りんごクラブという学童の特色を改めて見つめ直し、新しいこともチャレンジしていきたいです。



森田 達郎

終了のお知らせ

プチりんご

りんりんの自主事業として実施してまいりました産前産後ヘルパー派遣事業「プチりんご」は、令和8年3月末をもって終了いたしました。

これは、半田市が実施する産前産後支援である「妊産婦家庭サポート事業」の利用が、以前は出産後2か月まで利用可能でしたが6か月まで延長されたことにより、市のサービスで十分に支援が行き届く体制となったためです。今後の産前産後の支援につきましては、りんりんの自主事業「たすけあい」をご利用いただけますので、ご理解をお願いいたします。

昭和喫茶・喫茶りんりん

特別養護老人ホーム瑞光の里・第二瑞光の里より委託を受けて運営してまいりました喫茶コーナー「昭和喫茶・喫茶りんりん」は、令和8年5月末をもちまして終了いたしました。

これまで、ご利用者の皆さまには交流の場として大変ご好評をいただいておりますが、スタッフの人員不足により、継続が困難となったため、終了する運びとなりました。長きにわたりご利用いただきました皆さまに、心より感謝申し上げます。

ありがとう
ございます



皆様のあたたかいご支援がりんりんを支えています

賛助会員 … (敬省略)

市川 幸夫 今枝 明子 加藤 あずさ 川井 泓子 河島 理世 鬼頭 しず子 木村 静子
近藤 健吾 榊原 季子 榊原 初美 榊原 裕子 下村 裕子 田井 謙一郎 田中 洋子
寺本 由美子 新美 恵美子 橋口 まり子 藤松 早苗 藤本 哲史 福田 悦子 村上 眞喜子
村上 光男 森 邦弘 山田 康恵 若井 順子

ご寄付をいただいた方 … (敬省略)

小川 千鶴子 小野田 靖 間瀬 亨 ポケット ファミマフードライブ(やなべ高山店、岩滑西町店)
フードバンク「はんだむすびんの家」 (お米、野菜、飲料水、お菓子、金一封)



東海ろうきんNPO寄付システムのご支援でいただいた寄付金でりんごぴあで使用するキーボードを購入させていただきました。



(株)アイシン様より、創立60周年記念事業として半田市内の子ども食堂へご寄贈いただいたポップコーンマシンを5月のやなべっ子食堂で使用させていただきました。

ヘルパー研修

りんりんでは介護職員の資質向上のため毎月研修を行っています

4月 感染症について 講師 / すみれ訪問看護ステーション 松山 曜子氏

自分の立ち位置が病原体を「持ち込まない」「持ち出さない」「拡げない」のルート上に居ることを意識して支援に臨みたいですね。ヘルパーE



5月 総会2部 法令遵守と職業倫理 講師 / 法人役員

介護現場の事例をもとに、利用者の尊厳と安全確保の両立など、日々の支援で直面する倫理的ジレンマについてグループで意見を交わしました。それぞれの立場や考え方を共有しながら、より良い支援について考える機会となりました。



6月 コグニサイズで認知症予防「脳と体を楽しくエクササイズ」 講師 / (一社)DoCanふれあいねっと 理事長 茅野 茂樹 氏

脳と身体を同時に使い活性化、失敗が楽しい！大いに笑って認知症予防。少々汗もかき、楽しいひとときでした。ヘルパーM



5月23日 知って安心！もしものときの介護保険講座 (やなべふれあいセンター)

「誰もが地域で学ぶ機会の必要性」を目的に、地域ささえあい活動計画の一環として半田地区介護予防・生活支援協議会が主催しました。第1回目は「在宅編」として地域の皆様37名が参加しました。



協議会の委員が講師を務め、第二瑞光の里 青木施設長および半田市高齢介護課から制度について説明がありました。りんりんの在宅ケアマネジャーも参加させていただき、事例を交えながら認定後のサービス調整などの様子をお話させていただきました。次回は「施設編」で7月25日にて同会場で開催します。

会員数

賛助会員	25名
利用会員	18名
協力会員	63名
合計	106名

令和8年6月末現在

多世代交流事業利用者数

	4月	5月	6月
生き活きサロン	66名	87名	90名
さをり織り	38名	32名	30名
絵手紙	7名	6名	5名
やなべっ子食堂	55名	108名	79名
やなべ小町	7名	8名	11名
りんごぴあであそぼ!!	休み	10名	10名